

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 術前治療後食道癌における組織学的治療効果 (tumor regression grade) とリンパ節転移 (ypN) を統合した TRG-N 分類の有用性に関する検討
	●研究の対象 2019 年 1 月～2025 年 12 月に当院で食道癌、食道胃接合部癌と診断を受け、術前治療後根治的食道切除術を受けた方 約 140 名
	●研究の目的 現行の食道癌の術後病理学的病期分類は治療反応性を十分に反映できず、同一病期内でも予後が不均一であることが問題視されています。近年、欧米で術前治療に対する原発巣の組織学的治療反応性 (TRG) とリンパ節転移 (N) を統合した TRG-N 分類が提唱され、新たな予後分類として注目されています。しかしながら、本邦での本分類の有用性は明らかではありません。この研究では、過去に手術を受けた患者さんのカルテデータから本分類の予後層別化能を明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日 から 2031 年 12 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 年齢、性別、既往歴、飲酒歴、喫煙歴、診療記録、臨床病期、治療内容、血液検査所見、画像検査所見、手術記録、病理組織学検査結果など
《利用する者	●機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

の範囲》	研究機関：浜松医科大学 外科学第二講座 竹内 裕也
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人 浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山 1 丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 外科学第二講座 担当者： 黒田 昂宏 TEL： 053-435-2279 E-mail： takahiro14@hama-med.ac.jp